

# 一般質問の概要

令和3年第2回 二宮町議会定例会

○6月10日（木）午前9時30分～

（前田憲一郎、野地洋正、二宮節子、羽根かほる、大沼英樹、松崎健 各議員）

○6月11日（金）午前9時30分～

（渡辺訓任、根岸ゆき子、小笠原陶子、坂本孝也、露木佳代 各議員）

※両日とも2番目以降の質問開始時刻は、直前の質問終了後となりますので、不確定です。

No	質問予定議員	質問概要
1	前田 憲一郎 議員	<p><b>二宮町の小中学校教育の施策・支援策について問う</b> (放映件名：小中学校教育の施策・支援策について)</p> <p>本年3月議会定例会で露木議員の一般質問の教育部長の答弁に、2023年度より施設分離型小中一貫教育校を開校する。区分けは、従来通りに一色小学校は二宮中学校と二宮西中学校に分かれる。小中一貫教育のカリキュラムは完成形に近づき、来年度から試行で行う。という発言があったが、本年3月20日付の神奈川新聞には次のように記載されていた。二宮小学校と二宮中学校を一つのブロックとし、一色小学校・山西小学校・二宮西中学校を一つのブロックとして小中教員が相互乗り入れし授業を行う施設分離型を2022年度に導入する方針で、カリキュラム作成や教員研修を進めてきた。並行して、独自の授業に取り組む川崎市内の小学校を参考に、児童の多様性を尊重する授業についても研究。2020年度から山西小学校で試験的に行い、他の小中学校でも2021年度から1年間実施予定だったが、期間を1年延長する方向で検討しているという内容であり、2021年度中に計画案をまとめ、改めて意見交換会を行う予定とあった。計画案がまとまらないうちに、また、意見交換会を行う前、昨年度から一つの小学校だけ試験的に行っていたことに合点がいかない。二宮町では、義務教育学校ではなく小中一貫教育校で進めるということだが、全国的に見て新たに小中一貫教育を始める自治体では義務教育学校を設立している。義務教育学校の方がメリットが大きいと思われるが、義務教育学校としないわけはなぜか。小中一貫教育校にすることにより、乗り入れる教科の中学校教員の負担はより一層増えると思われる。過労死等が多い職種の一つとして教員対象の調査結果を見ると、業務に関連するストレスや悩みがある、あったとする回答が80.7%に上がり、要因は長時間勤務の多さ、職場の人間関係、保護者・PTAへの対応と続き休日・休暇の少なさも指摘されていた。教員の現状の時間外勤務に対し、教育新聞によると、時間外勤務手当を支給するとすれば、約3兆円になるとする試算もある。そうしたただ働きに見られる教員の献身性に支えられてきたのが日本の教育であったし、その限界が見えている中、今まで以上に教員の負担を増やすことはいかなるものか。小中一貫教育校とすれば一色小学校の単級の解消になるという話が教育委員会の話にあったがどう見ても学年一クラスは変わらないわけで単級の解消にはならない。</p> <p>2023年度から中学校の部活動の変化が始まる。生徒にとって望ましい部活動の環境の構築と学校の働き方改革も考慮した更なる部活動改革の推進を目指し、その第1歩として令和5年度以降、休日の部活動を段階的に地域移行を進めていくという方向性が示されたが、これに対しどのように対応していくのか。</p> <p>近年問題となっているヤングケアラーに対する支援策を講じる必要があると思うが二宮町ではどのような支援策を講じているのか。</p> <p>そこで次の要旨について答弁いただきたい。</p> <p>1. 小中一貫教育校に対する町の目的と施策、義務教育学校としない理由について。</p>

		<p>2. 2023年度からの休日の部活動の指導に対し、どのように対応していくのか。</p> <p>3. ヤングケアラーに対し、町ではどのような対策、支援策を講じているのか。</p>
2	野地洋正 議員	<p><b>施設再編推進事業（公共施設再配置・町有地有効活用事業）への取組について （放映件名：新庁舎・駅周辺公共施設再編計画とは）</b></p> <p>「新庁舎・駅周辺公共施設再編計画プロポーザル実施要領」の概要が示され、現在委託事業者の選定が進められている。役場移転は止めたのか、延期したのか…一部町民から質問を受けていたなか、施設再編推進事業における「駅及びラディアン周辺施設まちづくり計画」策定により、改めて仕切り直しかつ本格的に動き出したものと捉える。</p> <p>今年度の予算は委託料としての8,000千円ではあるが、ここ数年間で必要となる数十億円の事業、将来の町の環境や町民生活の変化、財政見通し及び計画など今後大きく影響する大変重要な計画に取り組むこととなる。総括質疑でも指摘したように、役場新庁舎建設は3年近く検討、議論してきたにも関わらず場所さえ決まらない中、さらに多くの施設、町有地を加え、町の将来像をこの数ヶ月の間に一気に決めてしまおうとする急な方針転換には懸念を生じ予算には反対した。その思いは現在も変わらないが、議会で予算が可決され、事業が進められていく以上、その成果を期待し、効果のある計画としなければならない。</p> <p>新庁舎建設、公共施設再編により町民生活はどのように向上するのか、町の活性化や産業振興にどうつなげていくのか、そして財政への影響、見通し等、町民への説明・理解なくして計画の策定、次年度の予算編成はありえないと考える。現在委託業者選定中の新たな計画「新庁舎・駅周辺公共施設再編計画」は、何を目的とし、スケジュールはどのように予定しているか、また委託事業者へは何を求めているか伺う。</p> <p>現状、目的、見通し、そして効果…この一般質問を通し、事業の詳細が理解でき、かつ、町民に伝われば幸いと願うところである。</p> <p>1. 「駅及びラディアン周辺施設まちづくり計画」へ方針転換し、新計画策定に至った経緯、「新庁舎・駅周辺公共施設再編計画」の位置づけ、目的、策定スケジュール</p> <p>2. 「新庁舎・駅周辺公共施設再編計画」策定委託事業者へ何を求め、現状はいかがか</p> <p>3. 今後の事業推進予定、スケジュール等</p>

3	二宮 節子 議員	<p><b>コロナ感染症により変化が必要な 2 点を伺う</b>  <b>(放映件名：コロナ感染症により変化が必要な 2 点を伺う)</b></p> <p>新型コロナウイルス感染以降、様々な対応の変化が求められている。「新たな日常」を構築するために、社会全体での新しい取り組みや、今まで問題にされなかった状況の変化など日常生活において町民と共有すべき 2 点を伺う。</p> <p>要旨 1 デジタルトランスフォーメーション (DX) 対応について  デジタル庁が本年 9 月に新設され、住民サービスの利便性を向上させることを目的としている。デジタル社会のビジョンとして「誰一人取り残さない、人に優しいデジタル化」を掲げ、AI 等の活用による業務効率化をしていくが、町は、どの様に進めていくのか町長に 3 点伺う。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. デジタル弱者に必要な相談窓口の設置や訪問支援員の派遣の考えはいかがか。</li> <li>2. デジタル DX を進めるための、組織強化の考えはいかがか。</li> <li>3. 重点 6 項目の進捗状況はいかがか。</li> </ol> <p>要旨 2 生理用品に対する町の取り組みについて  コロナ禍、経済支援の食料と共に現在は生理用品も含まれ、喜びの声が新聞に掲載される時代となりました。これは世界から見ると、大変遅れていた女性に対する気づきであります。海外では学校のトイレに常設されているほど女性が理解されていますが、日本はコロナ禍になって初めて、この問題がクローズアップされました。そこで町の取り組みについて 2 点伺う。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 通常時の町対応の変化を伺う。</li> <li>2. 小中学校のトイレに常設を望むが現状を伺う。</li> </ol>
4	羽根 かほる 議員	<p><b>町民の命を守るための災害対策について</b>  <b>(放映件名：町民の命を守るための災害対策について)</b></p> <p>本年、既に、九州、関西では集中豪雨が発生し、瞬間的な雨量も増加をたどっている。</p> <p>また、間もなく関東圏は台風の季節を迎える。昨年、わが町は台風の経路から直撃とはならず、被害は少なかったと言えるが、令和元年の台風 19 号の猛威については記憶に新しい。多くの町民が避難をするべきか、自宅に残るかの判断に迷いが生じた。念のためと避難をする町民も増え、避難者の人数は 181 名。大変込み合った避難所もあった。</p> <p>この年と本年が大きく違う点はコロナ禍という事である。町民の命を守るため、あらゆる事象を想定した避難所の体制作りや町民が避難の判断を的確に行うことが必要になっている。また、地震については県の津波浸水想定図の改定により被害想定がより明確になっており、発災時におけるわが町の災害対策やその基本的な町の方針について、町民に体系的に理解を得る必要がある。</p> <p>災害とも言える新型コロナウイルスワクチンはワクチン接種の段階に入り、わが町でもすでに高齢者の接種が始まっている。現在の接種体制の状況、今後の流れやスケジュールについて、町民に広く伝え、理解を得ることが必要である。以上の点から町民の命を守るための災害対策について、以下の項目について問う。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. コロナ禍における町民の速やかな避難の体制と避難所の運営について。</li> <li>2. 葛川の河川整備について。</li> <li>3. 地震に対する対策について。</li> <li>4. 新型コロナウイルスワクチン接種の状況と今後の流れ、スケジュールについて。</li> </ol>

5	大沼英樹 議員	<p><b>進捗の悪い主要施策と町政の現状について</b> (放映件名：数多の難題を前に村田町政の真価を問う)</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>平成 29 年から始まった役場新庁舎計画の中、浮上した集会施設や学校など公共施設の管理不備がありこの対策に財政的な説明なしに今年度新たに進めるという「駅及びラディアン周辺施設まちづくり計画」はいかがか。</li> <li>町に対しての信頼を損ない、多大な損失と町民の方々に多大な迷惑をかけた、時間外勤務手当未払い、セクハラ問題、学童保育の施設不備など不適切な町の事業運営を経て、近々の話では1月から立ち上げたワクチン接種プロジェクトチームの効果があまり感じられず、接種受付では大きな混乱を与え町民の間では怒りと不満が噴出している現状をどのように考えているのか。</li> <li>以上 2 項目を基に包括的に現在の行政運営の現状をお尋ね致します。</li> </ol>
6	松崎健 議員	<p><b>町の事業における弱者への配慮について</b> (放映件名：町の事業における弱者への配慮について)</p> <p>町の事業は常に弱者への配慮を念頭に進められなければなりません。とりわけ「新型コロナウイルスワクチン接種事業」及び「都市公園・児童遊園地等改修工事(公園等整備事業)」は本来、弱者を対象に若しくは優先して展開されるべき事業であるはずですが、その実情は弱者への配慮が欠如した形で展開されていると言わざるを得ません。</p> <p>そこで、以下について問います。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>「新型コロナウイルスワクチン接種事業」を巡っての予約の混乱の原因は、弱者への配慮が欠けていたこと等が挙げられると考えるが、いかがか。また、今後の事業展開は。</li> <li>「都市公園・児童遊園地等改修工事(公園等整備事業)」、いわゆる自力で吾妻山山頂へ登ることが出来ない来訪者も頂上を訪れることが出来るよう環境を整備する事業を巡って、町民からその内容に対する不評も伝わっているが、原因に、弱者への配慮が欠けていたこと等が挙げられると考えるが、いかがか。また、今後の事業展開は。</li> </ol>

**避難基準改定・レッドゾーン指定等で災害時の避難対策・準備はどう変わるか  
(放映件名：レッドゾーン指定後の避難対策)**

5月20日、国は「避難勧告」を廃止し警戒レベル4を「避難指示」と一本化した。また、町では電話による災害時緊急情報配信サービスを開始している。これまで町全体に避難情報が出されることで、一部混乱が生まれることもあったが、土砂災害特別警戒区域の指定がなされることで、より対象を絞った避難情報の発出が可能になると考える。一方、昨年度は、コロナ感染拡大の対策も求められる中、避難所のパーティションの整備や町職員の避難所運営についての訓練もなされたが、幸い避難を要する豪雨は無く、実戦に移されることはなかった。今年も、豪雨災害の可能性が高い季節を迎えるにあたり、今後の災害時の避難対策について次のように問う。

1. 町での土砂災害特別警戒区域の指定は完了したとされているが、防災対策などへの影響はないか。
2. 豪雨の際の避難基準変更で、町から町民への連絡方法などはどのように変わるのか。
3. 道路や避難経路、学校などの施設で特別警戒区域にかかる部分が見られるが、今後の対応はどうされるのか。
4. コロナ禍で行事が中止になることで、地域活動支援交付金の防災への活用状況はどのように把握されているか。

**駅・ラディアン周辺施設まちづくり計画は町民の要求・要望に根ざしたものに  
(放映件名：町民要求に根ざしたまちづくり計画を)**

「(仮称)新庁舎・駅周辺公共施設再編計画」の策定を求める業務委託先について、今議会の会期中である6月14日に2次審査が終了する予定で選定が進んでいる。この委託業務仕様書に、町の「駅・ラディアン周辺施設まちづくり計画」についての考えが示されていると考える。私は、町民のいのちとくらしを守るという立場から2017年の新庁舎整備手法調査報告が概ね妥当であるという認識から、新庁舎整備の必要性を訴えてきたが、3月議会での答弁では新庁舎の竣工が2025(令和7)年とされ、基本構想(案)で示された時期からは3年の遅れとなっている。今年度策定の作業が進む「まちづくり計画」が町民の要求・要望を反映するものとなるのか、以下のように問う。

1. 第5次総合計画では役場庁舎付近を「行政拠点」、ラディアン付近を「文化拠点」としているが、第6次総合計画ではどのような方向性を打ち出すのか。
2. 仕様書の中には、町の想定が示されている。たたき台とはしているが、2019年の公共施設再配置についての町民ワークショップでの意見を含めたうえで、現在の町の考えを反映したものと考えて良いのか。
  - ①「環境配慮」をうたう一方で、費用対効果をうたっている。これだけは「環境配慮」でクリアしたいという目標はあるのか。
  - ②保健センター、子育て、議場・議会、庁舎窓口などの機能をラディアンに入れているのはなぜか。
  - ③駅前複合施設とはどのような町民要望を前提にしているのか。
  - ④デジタル技術の活用とは具体的にどのようなものを想定しているのか。
  - ⑤PPP、PFIなどの手法を検討対象としたのはなぜか。
3. 町の経済活性化に資するものを計画の中に位置づけられないのか。
4. 計画に盛り込まれる諸施設・諸事業に対しては、どのように優先順位をつけ、進めていく考えなのか。

7 渡辺 訓任  
議員

8	根岸 ゆき子 議員	<p><b>「新庁舎」 いかに。町長に問う</b>  <b>(放映件名：「新庁舎」 いかに。町長に問う)</b></p> <p>新庁舎の行方を含む令和3年度の当初予算事業名「駅・ラディアン周辺施設まちづくり計画」は4月の全協報告において「(仮称)新庁舎・駅周辺公共施設再編計画」と名前が変更されてきた。そして委託業務仕様書にはこの2つの名前が使われているところだ。3月、私は、なんの必要性があってこの計画に進むのか、がわからなかったものの、町長の姿勢次第で1年後が変わってくる、と賛成をした。駅・ラディアン周辺施設まちづくり計画単独で問われたら反対をしていたと思う。町長の姿勢を問う。</p> <p>1. 庁舎の耐震性不足への対策はスピード感を持って進める、として他公共施設と別に検討する発端となった熊本地震から5年が経過した。幸いにその間、大規模地震に合うことなくここまで来た。  内容について職員と話をしていると、同じことを何度も説明している、と言われる。規模や場所を変えても、担当課の所管事務や施設の機能、町民サービスを変えずに考えれば基本は同じとなることは当たり前でもある。公共施設と分けて進めようとしたが結局公共施設と一体的に検討するというところに戻った。  さて、町長はこれを「かじを切った」と言うのか。</p> <p>2. 粘り強く庁舎移転に取り組んでいると思う。しかしながら、町長は庁舎移転に対して自分なりの結論を持っているのか。かじを切ったと言うので、私は予算をわずかな時期止めて議会全体としっかり向き合ってもらいたいと思いい賛否を悩んだ。そして町長は議会と意見交換したいとも言っていた。正副議長から町長の考えを述べてほしいとの希望も伝わっていたようだ。しかし全協においても町長から一言もない。庁舎移転に対するぶれない自分の軸があれば教えてほしい。</p> <p>3. どうなることをワンストップと言っているのか。  ワンストップというのは全国的な流れでもあるが、様々な形があり二宮町ではどんなイメージを持つのかももう少し具体的なことを聞いておきたい。</p>
---	--------------	-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

9	小笠原 陶子 議員	<p><b>死亡時に関する手続きについて</b> (放映件名：死亡時に関する手続きについて)</p> <p>1. 「おくやみハンドブック」のような遺族向けの手続きをまとめた冊子について。 年金事務所・法務局など自治体の外に設置されている行政機関の紹介はされているか。</p> <p>2. エンディングノートなど終活支援策について 人生の最後に向けて「エンディングノート」など終活支援は実施しているか。</p> <hr/> <p><b>高齢者のコロナ禍における健康維持について</b> (放映件名：高齢者のコロナ禍における健康維持について)</p> <p>1. フレイル対策について フレイルは「Frailty (虚弱)」の日本語訳で、加齢とともに心身が衰えて、健康な状態から要介護状態へと移行する中間段階。コロナの外出自粛で高齢者のフレイルが深刻化している。高齢者の運動機能や栄養状況について調査を行ったことはあるか。高齢者の外出や社会参加に関する調査はあるか。コロナで高齢者の状況に生じた変化を把握しているか。</p> <p>2. フレイル健診の実施状況はどうか。 後期高齢者向けの健康診査の受診率はどの程度か。 コロナ禍においてフレイル健診や保健指導をどのように行うか。</p> <p>3. 高齢者の運動や社会参加の促進 コロナ禍において高齢者の運動をどのように促進するか。 コロナ禍において高齢者の社会参加をどのように促進するか。</p>
10	坂本 孝也 議員	<p><b>村田町政の町づくりの手法について尋ねる</b> (放映件名：村田町政のまちづくりの手法について尋ねる)</p> <p>東京大学果樹園跡地活用協議会と管理運営組織の在り方について 自立の道は取れるのか</p>

11	露木佳代 議員	<p><b>町行政の意義役割と安全配慮義務、職員の意欲の醸成について</b>  <b>(放映件名：町行政の安全配慮義務と職員の意欲醸成は)</b></p> <p>「町」行政は、私たち町民の命と暮らしに直結し、それを守る最後の砦となっている。</p> <p>利潤追求の民間企業では、すべてが営利的な思考にもとづき、その範囲外にあることはやらないし、やる必要もないが、町行政は、そういった思考にとらわれることなく、ひたすら町民に寄り添い、ひたすら町民の幸福を求め、暮らしを支え、守ることができる唯一無二の存在である。</p> <p>職員はその尊い職務を再認識し、特にコロナ禍においては、苦しい思いをしている町民を誰1人取り残さない、という強い想いで仕事に臨んでほしい。</p> <p>これまで私は、時間外勤務手当の未払いや、働き方改革、ハラスメント相談窓口の設置など、職員がそれぞれ最大のパフォーマンスを発揮できるよう、一般質問や予算決算審査等で課題を指摘し、改善について繰り返し提案してきた。職員一人ひとりの意識や役割により、町民の幸福が保障されると信じてきたからである。今一度、職員には自らの仕事に誇りを持っていただきたい。</p> <p>そしてそのためには、町は職員の安全配慮義務を再認識する必要があると考える。私は、令和2年10月に「職員に対する安全配慮義務についての要望」を作成、町長、副町長、政策総務部長に内容を説明したうえで提出をした。それらを踏まえ、以下について質問する。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 職員に対する、町の安全配慮義務について。</li> <li>2. 職員の仕事に対する意欲の醸成について。</li> </ol>
----	------------	--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------